

健康と長寿を願う陳情・誓願への署名運動  
趣旨書

私たち総ての庶民の健康と長寿を確実に約束するための署名運動です。  
急そがねばなりません、これ以上犠牲者がでたらたいへんです。

署名運動の背景には医学界での二つの学会の論争があります。  
医学の究極の目的は、人間の不老不死です。  
二つの学会も目的とするところは同じく不老不死、  
なかんずくコレステロール代謝を論点として争っています。

ところが両学会の主張はまったく相反するものであります。  
ということは、どちらを信ずるかによって、  
私たちの寿命は大きく差が出てきてしまいます。

一日でも長くかつ健康で生きていくために、  
一秒でも早く健康と長寿についての真実を私たちのものにすることが、  
この署名運動の目指すところです。

さてこの論争の進み具合はどうなっているのか、  
このホームページをご覧になって戴ければよく判ることで、  
論争は遅滞として進んでおりません。  
このまま傍観していたら、私たち庶民が真実を獲得するまでには、  
5年10年は優にかかると思われます。

この遅れはなんとかならないかと、政治家に相談したこともあります。  
結果は、医学は聖域だからと一蹴されてしまいました。

「健康と長寿」は私たち庶民自身のもの、  
学会は研究の対象にしかしておりません。  
それならば、われわれ庶民の健康と長寿を確約することを民意として、  
胸を張って行政に訴えることができます。

このような考えから、今回の署名運動は始まったのです。  
宜しく願い申し上げます。

2013年3月1日

「隠居組」代表 内野 元